

静岡市協働パイロット事業 実施報告書

令和2年3月31日

静岡市役所 市民自治推進課 / スポーツ振興課

申請者 住所 静岡市葵区瀬名 1-10-21 2F
名称 (一社)静岡県インラインスケート協会
担当者 小林賢太郎

令和元年度静岡市協働パイロット事業の承認を受けた下記の事業を終了したので報告します。

記

- 1 事業の名称 どこでもできるアーバンスポーツ！マナーを知って安全に楽しもう！
- 2 事業の日時・場所 令和元年10月22日13～16:00～
静岡市中央体育館
- 3 事業結果の概要・参加者数
参加人数 約150名
実施内容

インラインスケート 体験会

インラインスケート スピード講習

(講師:2019WorldRollerGames インラインスピード日本代表選手 桑野裕司)

スライドトライク 体験会

フリースタイルバスケットボール デモンストレーション

フリースタイルバスケットボール 体験会

DJ プレイ&体験会

骨盤体操



当日の流れ

12:00 会場入り、搬入およびセッティング

13:00 定刻通り開始

開会の挨拶、マナーや施設利用についての説明(以後、後から参加された方には受付で説明)
体育館半面を縦にインラインスケート体験会ブース(外周)、周内半面を初心者用エリア、もう半面をスライドトライク用スペースとして使用。

体育館 1/4 をフェンスで囲い、ゴールを出してフリースタイルバスケットボールエリアに
体育館 1/4 にて骨盤体操とDJ 体験、また、時間を区切ってスピードスケート講習

16:00 挨拶、集合写真、終了、片付けおよび掃除

16:30 撤収終了

4 事業の成果

インライン: 日本トッププロを講師として招いたことで、市内の全国レベルの選手たちも集まった
これまでやったことがない方、東静岡やふれあいスポーツフェスティバルで遊んだことがある方など、様々なレベルの方が集まり、お互いに教えあうなど交流の場ができた

スライドトライク

比較的小さな子でも一人で簡単に乗れるので、いつも誰かが載っている状態だった。
ただ、乗っているだけの時間がほとんどだったので、次回はレースなどの工夫をしたい。

フリースタイルバスケ

最初は体験会参加者集めに手こずったが、デモンストレーション後は体験に参加する子が増えた。市内に普及活動にも熱心な若手世代がいることがわかったことが一番の収穫。

DJ 体験会

市内で活躍するプロのDJによる生演奏および演奏指導。イベント用機材などの費用もかかったが、イベント中も要所要所で盛り上がる音楽や効果音を出してくれるDJは非常にありがたい存在。機材がないと一気に大勢の体験ができないのが大変だが、触って体験した子は満足度が高かった。

骨盤体操

主に、母親の保護者が体験。一部の母親の方は滑ろうとしないこともあり、どうしても見ているだけの時間が長くなりがちだったが、骨盤体操には興味を持って参加される方が多かった。母親同士のコミュニケーションにも役立った。

スポーツ振興課で毎年実施している「ふれあいスポーツフェスティバル」のように、いろいろな種目を実施することで、興味の幅が広がる。また、違うジャンルの関係者同士が、お互いのブースが目立つ時間、活躍する時間を設けて、みんなで全部を楽しむ流れができたことはすごくよかった。

テレビやイベントで見て、格好いい、やってみたいと思っても、場所がない、機会がないからできなかった。道具は持っているけど、どこで教えてもらえるかわからなかった、など、中心市街地で開催することで、東静岡や普段私たちが活動している場所以外でも、場所を変えると違う方がまた新しく参加されるポテンシャルが十分にあることがわかった。

今回、協力してくれた方々は、普段依頼として仕事を受けていることが多く、自ら普及のために、と主体的に企画し、動くことがあまりない、とのことだったが、今回のイベントを持って、裾野を広げることに興味を持ってくれたようだ。

終了後には、自ら片付けや掃除を行い、「何か手伝えることはありませんか？」と声をかけてくれる方も多かった。

スポーツが、ビジネス化、サービス化され、「お金を払ってやる」ものになる一方で失われているものが、こういった無料イベントを通じて「自分達自ら、自分達が楽しむ環境のために」というマインドを今一度思い起こさせるのに大変に有効だと感じている。

5 収支決算書

収支報告書

収入		支出	
静岡市委託料 参加費等	¥352,000 ¥0	会場費 機材費用 （室内レンタルスケート・プロテ クター、スライドトライク機体、 DJ演奏機器） ジャンル講師謝礼 スタッフ手伝駐車場代など、そ の他準備にかかる費用	¥0 ¥220,000 ¥55,000 ¥77,000
	¥352,000		¥352,000¥

その他当日写真



付随資料

その他、パイロット事業開始後に始まった取り組み 1

令和元年 11月 11日(月)、12月 16日 (月)、令和 2年 1月 20日(月)、2月 17日(月)-----

【静岡市立玉川小学校 放課後学習院ラインスケートリンク】

場所：静岡市立玉川小学校（静岡県静岡市葵区落合103-3）

責任者：小林

時間：14:30-16:00

パイロット事業実施後にスタートした新しい放課後学習でのインラインスケート体験会。全校生徒が12名という小学校で、チームスポーツ、競技スポーツが実施できない中、街中の小学校でも体験できないような種目ができるということで、大変喜んでいただいた。

3回目の実施となる1月20日の回では、FISE世界大会インラインスケート2019年間ランキング一位のジョーアトキンソン選手（英国）を招くことができ、普段の英語の勉強の成果を発揮しながら、簡単なデモンストレーション、ゲーム体験なども指導いただいた。また、3回目、4回目からはイベントの際にも使用したスライドトライクを体験コンテンツとして追加した。



その他、パイロット事業開始後に始まった取り組み 2

令和元年 11月 24日(日)-----

【草薙総合運動場で遊ぼうよ！】

場所：静岡県立草薙総合運動公園

責任者：小林

時間：11:00-15:00

草薙総合運動公園の運営管理を委託されている合同会社職員から、施設をもっと色々な人に使ってもらえる可能性を広げたい、ということで相談を受け、食のイベント開催日と同日にアーバンスポーツ体験会を実施した。

実施種目は、インラインスケート、ドリフトトライク、スラックラインの三種目。

従来、敷地内はインラインスケートやスケートボードなどの練習を認めていないが、使用状況で特に問題がなければ見過ごしている。

今回、体験会打ち合わせ時から、マナー教育と共用できる範囲を広げる取り組みを同時に行うことで、「マナーをしっかり守った利用者が、敷地内で周りに注意して使用できる」には、どうしたらいいか、という組み立て方をした。

将来的に、利用が活発な施設になればということで、今後も不定期で取り組んでいく予定。



その他、パイロット事業開始後に始まった取り組み 3

**令和2年3月25日(水) > 4月6日(月) **-----

【静岡市清水区春日 新型コロナ休校対策 お宅訪問インライン体験会】

場所：静岡市清水区春日 住宅地

責任者：小林

時間：13-15:30

新型コロナにより、市内でも3月から休校、各スクールやイベントの自粛が広がる中、子供達のストレスも溜まっており、市内に住む親御さんから「近所の子が家の前で遊び始めたら、インラインスケートをやりたいという話になった」と相談を受け、当協会でもインラインスケートリンクや体験会が中止となっていたので、「遊び方やマナーを教え、1週間スケートを無償で貸し、回収時に成果を見る」という取り組みを実施した。

保護者の方にも大変喜んでいただき、新型コロナ収束後のスクールなど楽しみにしているといっただけだ。

自粛や外出を控える風潮の中、子供達のストレスは溜まり、親御さんの苦勞が増える中、子供達が安全に自分たちの行動範囲の中で、疲れるほど楽しめるアクティビティは貴重。改めて、アーバンスポーツの可能性が広がったこと、と社会貢献ができることを実感した。

1回目



2回目

